

2019年3月26日  
株式会社CRI・ミドルウェア  
(コード番号：3698、東証マザーズ)

## CRIのサウンド再生ミドルウェア「D-Amp Driver」が 富士ゼロックスの複合機 「ApeosPort-VII C / DocuCentre-VII C」シリーズに採用

株式会社CRI・ミドルウェア（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：押見正雄、東証マザーズ：証券コード3698、以下CRI）のサウンド再生ミドルウェア「D-Amp Driver®（ダンプドライバー）」が、富士フイルムグループの富士ゼロックス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：玉井光一、以下富士ゼロックス）のデジタルカラー複合機「ApeosPort-VII C / DocuCentre-VII C」シリーズ 16機種に音色による通知技術として採用されました。

「ApeosPort-VII C / DocuCentre-VII C」シリーズは、セキュリティ機能を強化し、「やさしい、かんたん・あんしん、つながる」をコンセプトに基本機能とデザインを刷新し、日本およびアジア・パシフィック地域で、2018年11月15日から順次発売が開始されています。



富士ゼロックス デジタルカラー複合機  
「ApeosPort-VII C / DocuCentre-VII C」シリーズ

「ApeosPort-VII C / DocuCentre-VII C」シリーズでは、マシンのステータスやユーザーの操作に対するフィードバックをお知らせする音色を「D-Amp Driver」で実現しており、機械的なアラーム音ではなく、耳に心地良いサウンド再生を可能にしています。

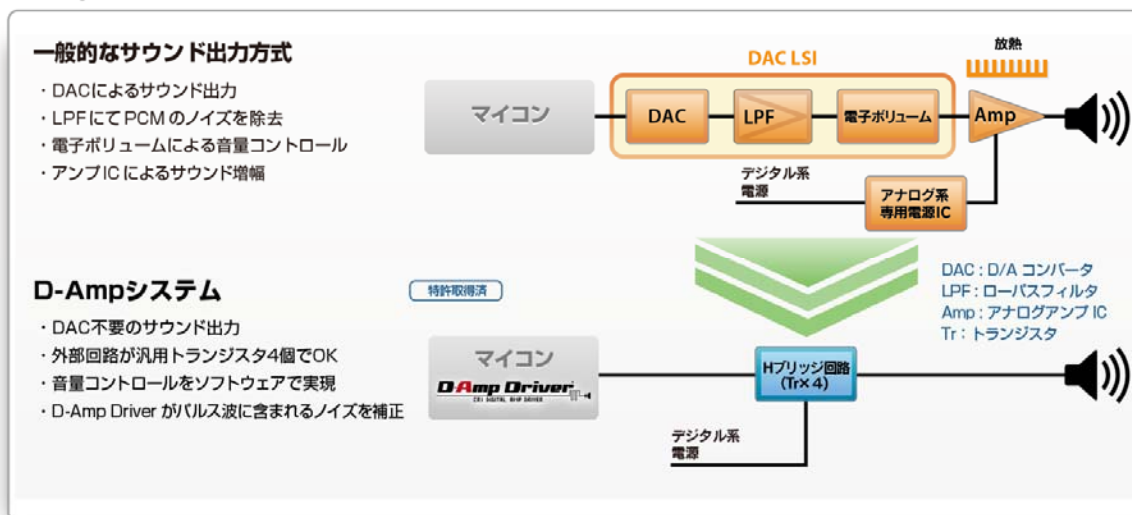
# NEWS RELEASE

## ■サウンド再生ミドルウェアソリューション「D-Amp Driver」

「D-Amp Driver」は、高品質なサウンド再生を可能にするミドルウェアソリューションです。

音の再生に必要なハードウェア部品をソフトウェアと汎用的なトランジスタに置き換えることで、部品のディスコン（製造中止）に伴う設計変更や基板の作り直しのリスクを軽減します。

### D-Ampシステムの特長



■「D-Amp Driver」製品ページ：<https://www.cri-mw.co.jp/product/embedded/dampdriver/index.html>

CRIは、音声や動画をはじめとする多彩なツール&ミドルウェア製品群「CRIWARE」を通じて、ユーザビリティの向上、クオリティ向上のための技術やソリューションを提供いたします。開発者の皆様の課題解決をサポートするとともに、エンドユーザーのユーザビリティの向上をサポートしてまいります。

※「CRI」、CRIWAREロゴ、「CRIWARE」、「D-Amp Driver」は、日本およびその他の国における株式会社CRI・ミドルウェアの商標または登録商標です。  
 ※Xerox、Xeroxロゴ、およびFuji Xeroxロゴは、米国ゼロックス社の登録商標または商標です。  
 ※その他、文中に記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

以上

<p>本リリースに関するお問い合わせ先  <b>株式会社 CRI・ミドルウェア</b>        広報担当        E-mail : <a href="mailto:press@cri-mw.co.jp">press@cri-mw.co.jp</a>        URL : <a href="https://www.cri-mw.co.jp/">https://www.cri-mw.co.jp/</a></p>	<p>製品に関するお問い合わせ先  <b>株式会社 CRI・ミドルウェア</b>        営業担当        Web フォーム（組込み機器向け）：  <a href="https://www.cri-mw.co.jp/contact/">https://www.cri-mw.co.jp/contact/</a></p>
---	---